

北関東防衛局広報

令和元年 9月 (第100号)

編集・企画発行 | 北関東防衛局総務部広報室
埼玉県さいたま市中央区新都心2-1
<https://www.mod.go.jp/rdb/n-kanto/>



写真提供:小美玉市

霞ヶ浦湖畔から眺めたダイヤモンド筑波

目次

CONTENTS

- 2 第43回防衛問題セミナー
- 3 防衛施設周辺環境整備事業
- 4 第40回関東地区スペシャルオリンピックスについて
- 5 防衛施設建設に係る特別優秀工事等の顕彰
- 6 北関東防衛局調達部との意見交換会を開催
令和元年7月10日付人事異動幹部紹介
- 7 事務所だより(～百里防衛事務所～)
イベント情報
- 8 北関東防衛局からのお知らせとお願い
 - ・米軍基地従業員募集
 - ・航空機へのレーザー光線の照射は犯罪です
 - ・米軍施設上空や周辺でヘリやドローンを飛行させる行為は危険です

**第43回
防衛問題セミナー****「変化する安全保障環境と日米同盟
～令和元年を迎えて我が国防衛を考える～」****第43回防衛問題セミナーの概要**

令和元年7月5日(金)、ザ・ヒロサワ・シティ会館(茨城県立県民文化センター)(茨城県水戸市)において、第43回防衛問題セミナーを開催しました。当日は330名の方々が来場されました。

今回のセミナーは、「変化する安全保障環境と日米同盟 ～令和元年を迎えて我が国防衛を考える～」をテーマとして、我が国を取り巻く安全保障環境が一層厳しさを増すなか、米国との間で日米同盟を強化していくことの重要性について、地域の方々などに理解を深めていただくことを目的として開催しました。

セミナーは、最初に主催者を代表して松田局長が挨拶を行った後、第1部で航空自衛隊 第7航空団司令兼ねて百里基地司令 佐川詳二空将補に「我が国の空の守り ～進化する航空自衛隊～」について、第2部で同志社大学 法学部 教授 村田晃嗣氏に「変化する安全保障環境と日米同盟」について講演していただきました。

参加者からは、「私達の空が、どのように守られているのか知る機会になった」、「新たな情勢に対応していく航空自衛隊の様子が理解できた」、「日本の安全保障環境について鋭い見識に感動しました」、「日米同盟を軸として、我が国を取り巻く環境を分かり易く説明して頂けた」など、多くの感想が寄せられました。

なお、このセミナーの開催に当たり、茨城県、水戸市、小美玉市、鉾田市、行方市から「後援」を、航空自衛隊百里基地、自衛隊茨城地方協力本部から「協力」をいただいています。



北関東防衛局 松田局長挨拶



受付の様子



講演中の様子



講演中の様子

防衛施設周辺の環境整備事業

木更津市営江川総合運動場陸上競技場 オープニングイベントが開催されました

令和元年6月23日(日)、千葉県木更津市主催の「木更津市営江川総合運動場陸上競技場オープニングイベント」が開催され、渡辺木更津市長を始めとした関係者のほか、当局からは松田北関東防衛局長らが出席し、地元木更津の多くの住民の皆様と共に陸上競技場の完成をお祝いしました。

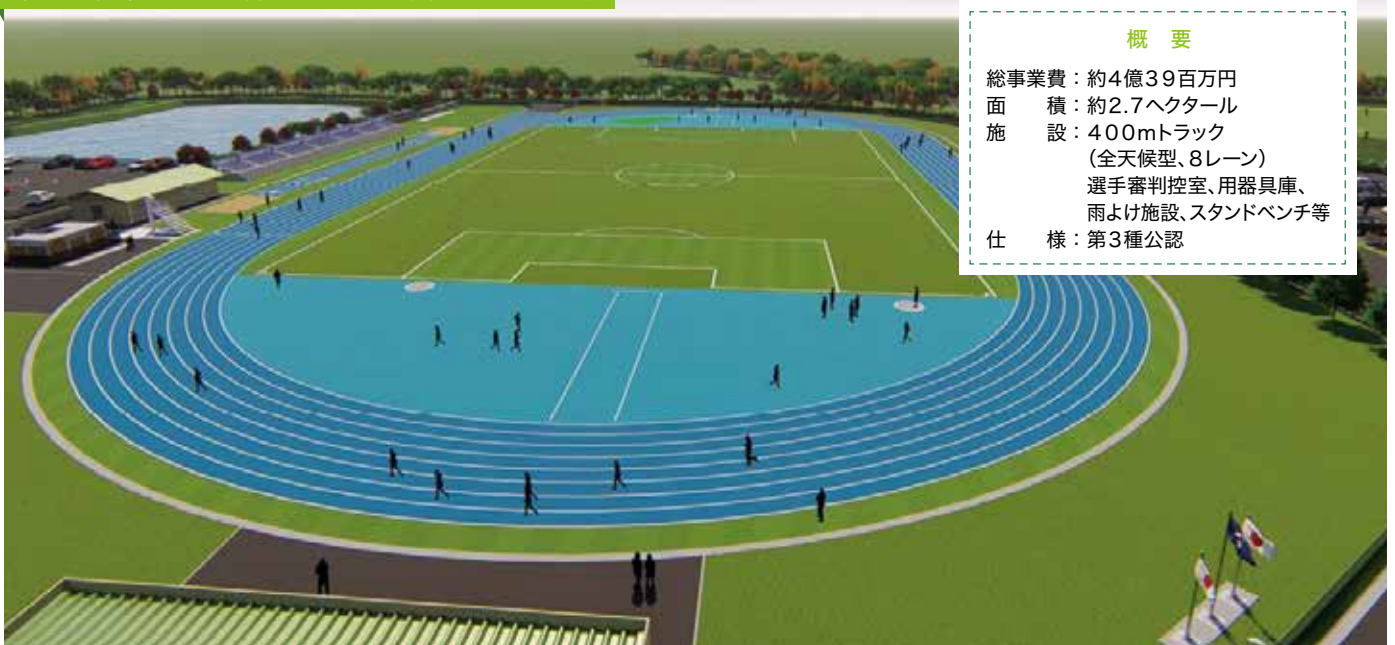
オープニングセレモニーでは、関係者と保育園児によるテープカット・走り初めが行われたほか、北京オリンピック4×100mリレー銀メダリストの朝原宣治氏とリオパラリンピック走り幅跳び銀メダリスト山本篤氏による「速く走るためのかけっこ教室」や、自衛隊チームも参加したリレーのデモンストレーションなども行われ、盛大なイベントとなりました。

この陸上運動場は、大規模災害等が発生した場合の一時避難所としての機能を有しつつ、平常時には、市内唯一の陸上競技場として多くの小中学生やスポーツ団体により使用されるよう整備されたものです。

当局は、木更津市内に陸上自衛隊木更津駐屯地等が所在し、ヘリコプターによる飛行訓練などの防衛施設の運用により、市民の生活に影響を及ぼしていることに鑑み、これら防衛施設と周辺地域との調和を図るため、「防衛施設周辺の生活環境の整備等に関する法律」第8条の規定に基づき、平成29年度から令和元年度にかけて、整備費用の一部(約2億85百万円)を助成しているほか、各種競技用具の購入には同法第9条の規定に基づく特定防衛施設周辺整備調整交付金(約85百万円)が活用されています。

当局といたしましては、今後とも防衛施設周辺にお住まいの皆様方の生活の安定と福祉の向上に寄与するための各種施策の実施に取り組んでまいります。

木更津市営江川総合運動場陸上競技場



概要

総事業費：約4億39百万円
面積：約2.7ヘクタール
施設：400mトラック
(全天候型、8レーン)
選手審判控室、用器具庫、
雨よけ施設、スタンドベンチ等
仕様：第3種公認

テープカット

(右から2人目が松田北関東防衛局長)



走り初め



リレーのデモンストレーション



第40回関東地区スペシャルオリンピックスについて

1980年に知的発達障害のある人の自立や社会参加を図る目的で、在日米軍国防省立学校の選手3名が参加して初めて開催されて以来、記念すべき第40回目となる「関東地区スペシャルオリンピックス」が、6月1日、初夏の青空の下、米空軍横田基地において開催されました。

この「スペシャルオリンピックス」は、1962年、故ケネディ大統領の妹である故ユニス・ケネディ・シュライバー氏が、「知的発達障害のある人たちにもスポーツを楽しむ機会を」という思いを込めて、自宅の庭を開放し、知的障害のある子供たちを集めて行ったデイキャンプが始まりだと言われています。

今大会は、横田基地や関東の幅広い地域の障害者支援施設や学校団体などから集まった総勢約160名の選手と、横田基地の米軍関係者や各自衛隊の曹友会など約600名のボランティアの協力により開催されました。

開会式には、福生市長・羽村市長がご臨席され、大会委員長である横田基地司令官ジョーンズ大佐は「40周年の記念大会を、この横田基地でまた迎えられるということは、地域の皆さんとの長く親しい関係を表していると思います」と本大会を通じた横田基地と周辺地域との友好関係について述べられました。さらに、本大会を設立した1人であり、初年度の大会委員長を務められたレイモンド・デニー氏も開会式に参加され、この大会の継続に感謝の言葉を述べられました。

また大会への長年にわたる自衛隊員の貢献と尽力に対して、ジョーンズ大佐から航空自衛隊横田基地作戦システム運用隊副司令吉村一彦1佐に感謝の印として「スペシャルフレンドアワード」が贈られました。



大会は、開会式に引き続き行われた聖火台への灯火式・選手宣誓後、50m走、100m走、バスケットボール、ソフトボール投げ、水泳、ボーリングなど11種目の競技が1日を通して行われました。水泳では選手と海上自衛隊員が共に泳ぐ姿、50m走では隊員と伴走しながら懸命にゴールを目指す選手の姿が見られ、ゴール後には、ボランティアの方とハイタッチをするなど喜びを爆発させていました。家族・ボランティアの方々からは、選手たちの真剣に競技に取り組む姿に温かく大きな声援が送られ、節目である40回大会は大きな盛り上がりを見せました。



防衛施設建設に係る特別優秀工事等の顕彰

令和元年度特別優秀工事等顕彰表彰式が開催されました

6月21日(金)、防衛省において、令和元年度特別優秀工事等顕彰表彰式が執り行われました。今年度は、8つの地方防衛局等から推薦された工事及び業務のうち、特別優秀工事19社、特別優秀業務2社の企業に、大臣官房施設監から顕彰状が授与されました。このうち、北関東防衛局の工事として、陸上自衛隊朝霞駐屯地における総隊司令部庁舎の建設工事に従事した3社に、特別優秀工事として顕彰状が授与されました。



特別優秀工事受賞者

朝霞(28)庁舎新設機械工事 / 三建設備工業株式会社・川崎設備工業株式会社 (JV)
朝霞(28)庁舎新設電気工事 / 株式会社 きんでん

優秀工事等17社に顕彰状が授与されました

7月4日(木)、北関東防衛局において優秀工事等顕彰式が執り行われ、優秀工事11社、優秀業務6社の合計17社に、紅林調達部長から顕彰状が授与されました。



優秀工事

アイサワ工業(株) / (株)松村組 / 村本建設(株) / (株)大本組 / スポーツ施設(株) / (株) 精研 / 湘南送電工事(株)
ダイダン(株) / 日本コムシス(株) / 富士電機(株) / 前田建設(株)

優秀業務

千葉エンジニアリング(株) / (株)山下設計
(株)梓設計 / (株)車田建築設計事務所
(株)浦野設計 / (株)テイコク

特別優秀工事等については、
防衛省のホームページをご覧ください。

<https://www.mod.go.jp/j/procurement/kensetsukouji/kensyou.html>



本顕彰制度は、北関東防衛局が発注する建設工事及び業務に関し、他の模範とするにふさわしい等、その功績が認められるものを優秀工事等として選定し、顕彰することにより、入札参加者の受注意欲を高め、建設工事及び工事目的物の品質向上を図ることを目的としています。なお、総合評価落札方式における技術力の評価として、企業は3年間、当該工事の監理技術者等は5年間、加対象となります。

北関東防衛局調達部との意見交換会を開催

調達部における令和元年度発注情報等の説明が行われました

8月1日(木)、北関東防衛局において、「北関東防衛局調達部との意見交換会」が開催され、北関東防衛局管内に所在する建設企業88社128名の参加がありました。この意見交換会は、北関東防衛局調達部が計画する発注予定工事等について説明するとともに、建設企業の方々から幅広く意見を聞く機会を設けているものです。

意見交換会は、紅林調達部長の開会挨拶に引き続き、担当課長等から令和元年度発注予定工事、入札契約制度の改正、建築及び設備工事関連の積算に係る留意事項について説明が行われました。また、神奈川県のカンパ座間から米陸軍工兵隊日本地区本部の担当職員が来局し、在日米軍が計画する建設工事の発注情報や工事を受注し易くするための資材の仕様改正、及び工事を受注するための手続きについて説明が行われました。



紅林調達部長の開会挨拶



米陸軍工兵隊日本地区本部の担当者による説明

令和元年7月10日付人事異動幹部紹介

7月10日付けで北関東防衛局次長を拝命しました平上です。

北関東防衛局は、1都7県という広範囲を管轄し、管内には重要な防衛施設が多数所在しています。自衛隊米軍等と連携をとり、地元の皆様のご理解を賜りながら、これらの防衛施設と周辺地域との調和を図るとするのが当局の重要な役割です。このため、私としても局次長という立場で、関係者の皆様のご協力をいただきながら、努力して参りますので、よろしくお願いいたします。



北関東防衛局次長
平上 功治

7月10日付けで総務部長に着任しました青山です。

北関東防衛局の勤務は何回か経験がありますが、横田防衛事務所に配属されたことが私の防衛省職員としての出発点であり、今回の異動は大変感慨深いものがあります。北関東防衛局と地域の皆様をつなぐ役割に少しでも貢献できればと考えておりますので、よろしくお願いいたします。



総務部長
青山 輝昭

企画部長を拝命した深和岳人(ふかわがくと)です。

当局での勤務は、平成12年3月に当時の東京防衛施設局が六本木からさいたま新都心へ移転した際、この時期を挟んで土木課係長としての勤務以降約20年ぶりとなります。1都7県の広範な区域を持つ当局管轄区域内においては、我が国の安全保障にとって極めて重要な防衛施設が多数所在しています。関係自治体等の皆様方との「対話」を通じ「調和」に資する取り組みを精一杯行って参りますのでどうぞよろしくお願いいたします。



企画部長
深和 岳人

事務所だより ～百里防衛事務所～

ダイヤモンド筑波

百里防衛事務所は、東京都心から北東へ約80Km、茨城県のほぼ中央部に位置し、関東ローム層に覆われたほぼ平坦な地形で、南側は霞ヶ浦に接する小美玉市の南部に所在しています。

事務所からは、標高877mとそれほど高い山ではないが、美しい山容から「西の富士、東の筑波」と並び称されてきた筑波山を眺めることができ、朝は藍色、昼は緑、夕は紫とその山肌の色を変えていく様から「紫峰」とも呼ばれています。

また、「さあさあ、お立ち合い、ご用とお急ぎのない方は、・・」ではじまる口上で知られる、油売りのガマの油は筑波山といわれるように、徳川家康の信頼が厚かった中禅寺住職光誉が大阪の陣に同行したときに携行した筑波山のガマの油や薬草が止血の救急薬として非常に効果があり、以来、筑波山のガマの油は縁起のいい薬と珍重され、口上とあいまって人気となったといわれています。

山中には珍しい1,000種以上の植物が群生し、登山・ハイキングなど年間を通して自然に親しめ、ケーブルカー、ロープウェイを利用すれば子供からお年寄りまで誰もが山頂からの美しい眺望を楽しめる山としても人気があります。

そんな筑波山が年2回だけ見せてくれる風景があります。

筑波山との位置関係によりその時期や、朝日か夕日かは変わりますが、筑波山の二つの頂(男体山と女体山)のちょうど真ん中に夕日が沈んでいく、幻想的な風景、または山の頂から朝日が昇る輝かしい風景、この美しい風景を地元では「ダイヤモンド筑波」と呼び、民間団体による観賞イベントやフォトコンテストが開催されるなど、県内外の愛好家等に親しまれています。

当事務所が所在する小美玉市では、5月と7月中旬の時期に「ダイヤモンド筑波」の夕日が霞ヶ浦の湖面をも茜色に染めていく煌びやかな景色が見られ、「ダイヤモンドシティ小美玉」のイラスト化したロゴマークやサブネームを掲げ、地元の魅力を発信する積極的な普及・振興活動が行われています。

限られた時期の、山の頂に夕日が沈むまで、朝日が昇り終わるまでの限られた時間にのみ見ることのできる自然の神秘「ダイヤモンド筑波」は、小美玉市を含め近隣自治体のいろいろな場所から眺めることができます。

皆様も是非、自分だけのお気に入りビュースポットを見つけてみてはいかがでしょうか。



写真提供：小美玉市

イベント情報

- 10/ 1(火) 北関東防衛施設地方審議会(航空自衛隊新潟分屯基地)
- 10/16(水) 在日米軍従業員永年勤続者表彰式
- 10/29(火) けやき広場火曜コンサート(陸上自衛隊中央音楽隊)

北関東防衛局からのお知らせとお願い

米軍施設の上空やその周辺においてヘリやドローンを飛行させることは、重大事故につながるおそれのある大変危険な行為ですので、行わないでください。

こうした行為により、航空機の安全な航行を妨害した時等は、法令違反に当たる場合があります。



米軍施設の上空やその周辺においてヘリやドローンを飛行させることは、米軍の航空機との衝突事故等につながるおそれがある大変危険な行為です。

実際に、米軍ヘリが衝突を避けるために回避を余儀なくされる等、米軍航空機の航行の安全に影響が生じるような事案が発生しています。こうした行為により、航空機の安全な航行を妨害したとき等には、法令違反に当たる場合があります。

安全確保のため、御理解をお願いいたします。

防衛省、警察庁、国土交通省、外務省

■本チラシの内容についてのお問い合わせにつきましては下記のいずれかの部署に御連絡願います。
防衛省本省 地方協力局地方協力企画課
(代表) 03-3268-3111 (内線: 36245、36047)
防衛省北関東防衛局 総務部報道官
(直通) 048-600-1804

在日米軍従業員募集

日本の「アメリカ」で働きませんか!

「エルモ」が応援! あなたの就活!



Bridge

Between

japan

and

USA

独立行政法人駐留軍等労働者労務管理機構【エルモ】では、在日米軍基地で勤務する従業員の募集を行っています。興味のある方は、エルモホームページをご覧くださいか、下記の支部にお問い合わせください。

窓口応募受付・お問い合わせ先 <https://www.lmo.go.jp>
エルモ横田支部管理課管理第二係
住所: 東京都昭島市田中町568-1 昭島昭和第2ビル 4F
電話: 042-542-7663
担当施設: 横田飛行場、ニューサンノー米軍センター、赤坂プレス・センター他

レーザー光線の航空機への照射は**犯罪**(注)です。

東京都内、神奈川県内、沖縄県内等で飛行中の航空機に対してレーザー光線を照射するという事案が多発しています。

墜落等による大惨事をもたらしかねない大変危険で悪質な犯罪ですので**決して行わないで下さい。**

照射している人を見かけた方は**110番通報**をお願いいたします。

(注)平成28年12月、改正航空法施行規則が施行され、規制が強化(レーザー光線を航空機に向かって照射する行為自体に罰則(50万円以下の罰金))。刑法の威力業務妨害罪(3年以下の懲役又は50万円以下の罰金)、航空危険行為処罰法の航空危険罪(3年以上の有期懲役)等に該当する場合あり。



レーザー光線による操縦士への影響(イメージ)

平成27年12月及び平成28年11月に威力業務妨害罪で逮捕例あり。

外務省、防衛省、警察庁、国土交通省

■内容についてのお問い合わせにつきましては下記に御連絡願います。
防衛省本省 地方協力局地方協力企画課在日米軍調整室 (代表)03-3268-3111(内線:36867、36054、36688)
防衛省北関東防衛局企画部地方調整課
(東京都、茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、新潟県、長野県を管轄) (代表)048-600-1800(内線:2213、2225、2226)

「北関東防衛局広報」のバックナンバーは、北関東防衛局のホームページでご覧になれます。

<https://www.mod.go.jp/rdb/n-kanto/kouhou/kouhou.html>

北関東防衛局広報

検索